

## 1. こども計画について

市町村こども計画は、こども施策を総合的に推進するために、こども施策に関する基本的な方針や重要事項を定めるものであり(市町村子ども・若者計画、子どもの貧困対策市町村計画も包含)、本市では、こどもが持っている可能性を十分に発揮できる和泉市をめざし、こどもを中心においた施策展開を図るためこども計画策定する。

また、こども計画は、子ども・子育て支援事業計画等こども施策にかかる関係計画については、一体のものとして作成することが可能であるとされている。本市においても各部署のこども施策について統一的に横ぐしをさす効果や市民にとってわかりやすいこども施策の展開とするため、こども施策の関連計画包括的一体的にこども計画を策定する。

本市のこども計画の対象は、概ね出生前～30歳代までの若者とする。

## 2. こども計画策定にかかる協議の場

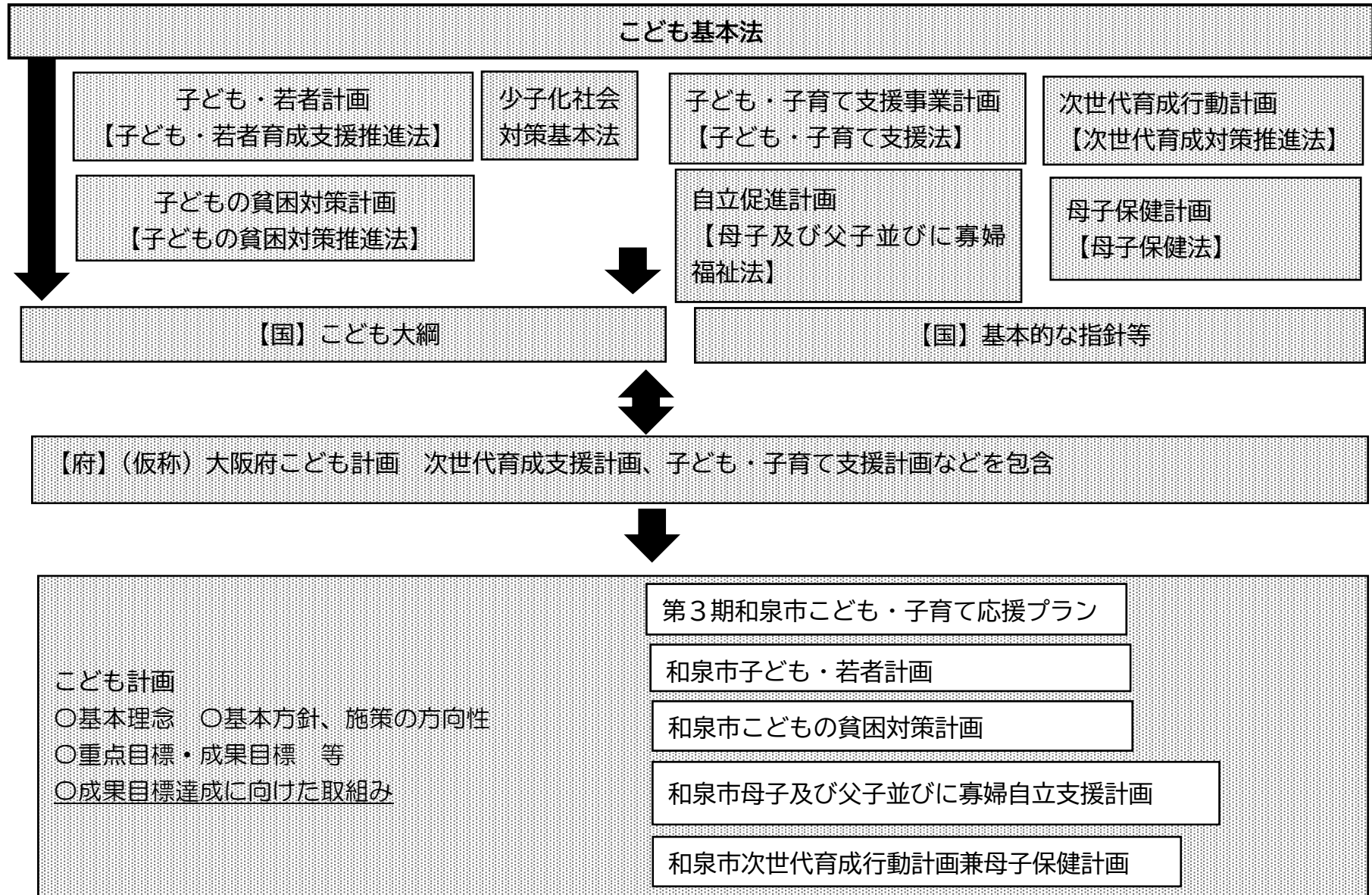
こども計画策定にあたっては、こども基本法による協議会の意見を聴かなければならない(こども基本法)とあり、市付属機関である和泉市こどもまんなか会議で審議し、計画の進捗管理についても同会議で実施する。

また、こども施策を部署横断的に推進するため、庁内関係課による協議体において検討を進めていく。

## 3. こども計画策定にあたっての基本的な考え方

- ・和泉市のこども施策について部署横断の共通の方向性(基本理念・方針・目的)について定め、計画全体の成果目標を設定する。**横ぐし**
- ・「国のこども大綱等」及び「府の基本的な考え方」を踏まえつつ、和泉市として課題を整理し、各施策の方向性を明記する。また、施策ごとに目的を明記し、重点目標を設定、業績目標(アウトプット)・成果目標(アウトカム)を位置付ける。**縦断的な重要事項への対策** また、ライフステージ別の施策について明記する。
- ・成果目標を達成するため、各部署の具体的な取組みを明記する(いつまでに何をするか)。**アクションプラン**
- ・こども計画策定を機にこども視点での施策展開、こどもの意見反映の仕組みを確立する
- ・成果目標や業績目標に対する進行管理の方法を具体的に示すことで、PDCAサイクルの実効性を確保する。
- ・住民自治(地域福祉)や民間との協働のあり方や展開については、地域福祉計画の方針にそって整理する。
- ・計画策定スケジュールを管理する。

#### 4. こども計画の位置づけ



## 5. こども計画の構成(案)

### 第1章 計画策定の趣旨

①計画策定の背景 ②計画の位置づけと期間 ③計画策定の取組み

### 第2章 現状と課題

①こどもの状況(統計データ) ②アンケート調査結果 ③ヒアリング結果 ④こどもの意見  
⑤調査結果に対する考察及びニーズ

### 第3章 こども計画の基本的考え 基本的理念 目的・方針 成果目標

第4～6章 施策の方向性、重点目標および成果目標、活動指標、アクションプラン(施策体系、具体的な取組)についてライフステージ、縦断的重要事項という視点でまとめる

※第2期こども・子育て計画の評価および第3期量見込みおよび確保方策についても明記

### 第7章 計画推進体制・計画のPDCA

①計画推進体制  
②進捗管理とPDCA  
③こどもの意見聴取